

選挙制度と政党システム



[選挙制度と政党システム_下载链接1](#)

著者:川人貞史

出版者:

出版时间:2004-1

装帧:精装

isbn:9784833223478

選挙制度と政党システムに関する理論的・実証的な研究の試み。3つの選挙制度と政

党システムを扱い、アメリカの選挙と政党、中選挙区制と政治変化、小選挙区比例代表並立制における問題などについて論考する

作者介绍:

川人貞史

1952年富山県生まれ。1980年東京大学大学院法学政治学研究科博士課程単位取得退学。1993年法学博士。現在、東北大学大学院法学研究科教授

目録: 第1部
アメリカの選挙と政党(アメリカ連邦下院議員選挙における全国化と政党再編成
現代アメリカの政党再編成)
第2部 中選挙区制と政治変化(中選挙区制研究と新制度論
中選挙区制における得票率の分布
90年総選挙とナショナル・スウィング
選挙制度と政党システムー日本における5つの選挙制度の比較分析
中選挙区制における政党間競争ー超ドント比例性と大政党)
第3部 小選挙区比例代表並立制における問題(政治資金と選挙競争
選挙協力・戦略投票・政治資金ー2000年総選挙の分析
2003年総選挙における政党と有権者)
・ ・ ・ ・ ・ (收起)

[選挙制度と政党システム 下载链接1](#)

标签

日本政治

政党政治

选举制度

民主政治

比较政治

日本

政治学

评论

像日本1925-1993的选举制度，到底是译作单记不可转让的投票方式（SNTV）比较好，还是中选区制度

（MMD）比较好。感觉大概还是前者比较恰当吧。如果是选票在立候补之间不可转让的话，选区定数M必然是大于1的，问题仅仅是计票方式有所不同而已。虽然决定选票比例性的最大要因自然在选区定数的差异，不过，大概仅仅相较于SMD（小选区制）而言，讨论M的数量差异才有意义。大部分国家大概所采用的选举制度M都是大于1的？嘛，一般研究里也都是标签之间相互混用的。还是要一一确认不同情况下具体的制度差异

写的就是这么简洁有力~不像自己写论文，写着写着就把自己给绕进去了。中国学生一般日本政治的写作非常欠缺练笔的机会。实证性的论文其实是最好写的，然而一提笔往往就容易开始胡诌了。

[選挙制度と政党システム_下载链接1](#)

书评

[選挙制度と政党システム_下载链接1](#)